

2025 年 4 月 25 日

各 位

上場会社名	東 京 製 鐵 株 式 会 社
代表者	代表取締役社長 奈良 暢明
(コード番号	5423 東証プライム市場)
問合せ先責任者	執行役員経営管理本部長 津田 聡一郎
(TEL	03-3501-7721)

鋼板品種拡充（冷延コイル）投資に係るお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、鋼板品種拡充（冷延コイル）に係る岡山工場めっきライン改造投資について、以下の事項を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

【本投資の理由】

近年「脱炭素社会」と「資源循環社会」への貢献が期待される電炉鋼材のさらなる普及に向けて、当社は今般、岡山工場の溶融亜鉛めっきラインを改造して、新たに、冷延コイルの製造・販売を可能とし、同市場へ参入することといたしました。

今回の投資により、岡山工場の鋼板品種に新たなラインナップが加わることになり、「低CO2鋼材」を求める、より多くのお客様のニーズにお応えすることが可能となります。

【概要】

(1) 内容

岡山工場の既設溶融亜鉛めっきラインの焼鈍設備を最大限活用し、設備前半部の、IH化による昇温能力、更に後半部の冷却能力強化などにより、冷延コイルと溶融亜鉛めっきコイルの両方を生産できる兼用ラインへと改造いたします。

(2) 想定生産量 25 万トン／年（冷延及びめっきの合計）

(3) 稼動開始時期 2027 年度初頭（予定）

(4) 投資額 約 100 億円

【今後の見通し】

本件が 2026 年 3 月期の業績に与える影響は軽微であります。

今後、追加すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以 上